News release

株式会社アクティオ

報道関係各位

2025 年 5 月 21 日

第 7 回 国際 建設･測量展(CSPI-EXPO 2025)
アクティオが誇る最先端の商品を出展

アクティオブース 幕張メッセ Hall2 屋内 05-10,05-02/屋外 OD-22

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2025 年 6 月 18 日(水)～21 日(土)の 4 日間、幕張メッセで開催される建設業界、測量業界の展示会「第 7 回 国際 建設･測量展(CSPI-EXPO 2025)」に出展いたします。

第 6 回 建設･測量生産性向上展(CSPI-EXPO 2024)の様子

現在、建設業界は人手不足や働き方が大きな課題になっており、建設 DX に代表されるような生産性向上に関する開発や実用化が急務となっています。また、国土交通省が推進する「i-Construction」により、建設現場では一層の ICT 化が求められるようになっています。

このような課題を解決するために、今回アクティオは、現場環境の改善や業務効率の向上に貢献する最先端の商品を出展します。アクティオの技術力や提案力を象徴する機械を紹介していきます。

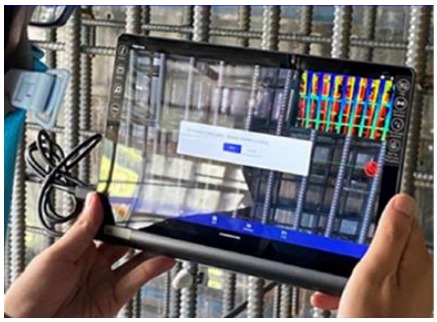
また、グループ会社であるワールド開発工業株式会社、岐阜工業株式会社、株式会社櫻川ポンプ製作所から、多分野で活躍する商品を出展いたします。

＜展示一例＞

■衛星通信サービス「Starlink Business」

「Starlink Business」は、法人や自治体のニーズに特化したサービスです。オンライン会議やビデオ通話など大容量のデータ転送を伴う場面でも高品質なインターネット環境を確保することができます。
災害時などに通信の中断が起こった際でも、「Starlink」の衛星ネットワークを活用し、ビジネスの継続や迅速な通信回復を支援することが可能です。

■「GeoMation AI 鉄筋出来形自動検測システム」



「GeoMation AI 鉄筋出来形自動検測システム」は、デプスカメラ※1を用いて配筋状況を 3 次元的に把握し、AI 機能でダブル配筋※2の計測や、直射日光や逆光下での鉄筋の本数・鉄筋ピッチを自動的に計測するとともに、発注者へ計測状況や結果をリアルタイムに共有できるシステムです。さらに、面倒な帳票作成作業も自動化し、出来形検測にかかる時間を約 1/3 に短縮、作業工数を大幅に削減します。また、計測情報名や工種、測点、備考情報からのワード検索機能も備え、データ管理の利便性も高めました。

※1 奥行の情報を取得する深度センサーを内蔵したカメラ
※2 2 本の鉄筋を並列に配置する方法。鉄筋を縦方向に 2 本配置するため強度が増す

■電動バックホー「TB20e」

電動バックホー「TB20e」は、リチウムイオン電池式のため、排気ガスを排出しない環境に優しいバックホーです。また、ディーゼルエンジンタイプと同等のパワーながら、低振動・低騒音なため、周辺環境への影響も抑制できます。
この商品は、国土交通省により「GX（グリーントランスフォーメーション）建設機械」に認定されています。

■「巻上ワイヤ破断防止装置」付クローラクレーン　＜アクティオオリジナル＞

「巻上ワイヤ破断防止装置」は、センサー技術を活用してワイヤとの巻き上げ距離を正確に測定し、危険な状況を事前に検知します。
既存の巻過検出器に加え、ブーム先端右側面に超音波センサーを 3 個設置し、別回路でフック接近を検出する 2 重安全システムです。巻過検出器はブーム先端から 400mm、超音波センサーは 350mm で検知し、巻過検出器が先にフック接近を感知してブーム操作を停止します。万が一、巻過検出器が作動しない場合、超音波センサーがフックの接近を検知し、ブームの伸長と巻き上げを停止させます。

■開催概要

展示会名称	第 7 回　国際 建設・測量展（CSPI-EXPO 2025）	
会期	2025 年 6 月 18 日（水）・19 日（木）・20 日（金）・21 日（土） 10：00～17：00［最終日 21 日のみ 16：00 まで］ 会期初日 9:40 より業界著名人によるオープニングセレモニー実施	
会場	幕張メッセ 1～6 ホール・屋外展示場・屋外展示場 ANNEX	
主催	国際 建設・測量展 実行委員会	
後援	デジタル庁　経済産業省　国土交通省　環境省	
協力	（公社）土木学会 （一社）全国土木施工管理技士会連合会 （一社）日本建設業連合会 （一社）全国建設業協会 （一社）国際建設技術協会 （一財）建設業振興基金 （一社）日本建設機械工業会 （一社）日本建設機械施工協会 （公財）日本測量調査技術協会	（公社）日本測量協会 （一社）日本測量機器工業会 （一社）全国測量設計業協会連合会 （一社）建設コンサルタンツ協会 （一社）日本橋梁建設協会 （一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 （一社）ドローン測量教育研究機構 （一社）日本 UAS 産業振興協議会
協力展示会	関西物流展	

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは

アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営　2014 年　幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専業レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】https://www.aktio.co.jp/

【アクティオ Facebook ページ】https://www.facebook.com/aktio.jp/

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ　広報部　担当：成澤、深沢

TEL:03-6262-7867　FAX:03-6262-7982　e-mail：koho@aktio.co.jp